

■公の施設の中期経営目標一覧

基準値は、原則として、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前のH29～R1年度の平均としています。
 目標設定でコロナ禍の影響を見込んだ施設(対象施設は下線)は、今後の影響を見極めたうえで、R5年度末を目安に目標の再設定を行います。

1 文化施設・展示施設・公園(10施設)

※1 一般財源投入額は職員費を除いた額

No.	施設名	目標	指標	基準値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容
				H29-R1平均	中間(R7)	最終(R9)	
1	美術館	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	455,652人	469,500人	478,500人	○施設の利用促進 ・本県ゆかりの美術作品を中心に、今まで取り上げていない若手作家等の特集展示を実施 ・他の兼六園周辺文化施設と連携した共同セールスの回数増 ・学校出前講座の内容の充実(作品だけでなく、学芸員の仕事内容も紹介) ・前田育徳会所蔵の美術品の鑑賞機会を提供するため、特別陳列や加賀百万石の文化講座などを開催 ○利用者サービスの向上 ・英語の展示内容の表示を設置、英語の展示案内の配布 ・学芸員が利用者に作品の解説を行うギャラリートークの回数増
		利用者アンケートによる満足度を95%以上に引き上げ維持します。	利用者アンケートにおける満足度	94%	95%以上	95%以上	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で5%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※1	356円	345円	338円	
2	歴史博物館	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	160,715人	165,500人	169,000人	○施設の利用促進 ・魅力ある大規模展覧会の開催 ・効率的な情報発信のためSNSの積極的な活用 ・幅広い年齢層の利用に向け、様々な学習機会を提供するため各種講座を開催する ・くつろぎ空間の「ほっとサロン」の設置 ○利用者サービスの向上 ・4か国語対応の音声ガイドの貸出 ・児童生徒向けワークシートの提供や教員向けの館内ガイドを提供
		利用者アンケートによる満足度を5年間で98%に高めます。	利用者アンケートにおける満足度	97%	98%以上	98%以上	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で5%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※1	725円	703円	689円	
3	図書館	-	年間来館者数	-	1,000,000人	1,000,000人	・県民のニーズに応じた12のテーマを設定し、従来の図書館の分類にとらわれないわかりやすい配架を行うことで、これまで図書館を使ってこなかった方に対しても気軽に本を手にとってもらえるようにする。また、資料についても、子育てをはじめ、暮らしやビジネスなど、時代の変化にも合わせながら、わかりやすい資料の収集に努める。 ・図書館をより身近なものとするため、閲覧室において、タイムリーでわかりやすい企画展を開催し、図書館利用者の裾野の拡大に努める。 ・より良い県立図書館とするため、利用者アンケートを実施し、サービス計画や具体の取り組みに活かす。
		-	利用者カード新規登録者数	-	1,500人	1,500人	
		-	年間貸出冊数	-	400,000冊	400,000冊	
		-	総合検索システムSHOSH0の検索可能件数	-	1,568,000件	1,652,000件	
		-	利用者満足度	-	85%	85%	

※ 図書館は別途作成している「石川県立図書館サービス計画中期経営プラン」を中期経営目標に位置付けている。

No.	施設名	目標	指標	基準値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容
				H29-R1平均	中間(R7)	最終(R9)	
4	白山ろく民俗資料館	利用者を5年間で5%増加させます。	利用者数	5,298人	5,460人	5,560人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・地元小学校の郷土学習やフィールドワークに積極的に協力 ・県内小中学校の遠足や校外学習等の教育活動についても積極的に受け入れ ・パンフレット等の案内や割引券を近隣の商店や宿泊施設等に配置 ・大学生の調査研究協力、フィールド演習にも対応
		利用者アンケートによる満足度を引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	100%	95%以上	95%以上	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で5%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※1	3,047円	2,961円	2,903円	
5	能楽堂	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	5,298人	5,460人	5,560人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、金沢能楽会と連携し、「観能のタベ」や「異流競演」などを開催 ・能舞台が国の登録有形文化財に登録(R5.2)されたため、そのPRに努める ・令和5年秋「いしかわ百万石文化祭2023」開催の機を捉え、能楽文化の情報発信の充実に努める ・小中学生を対象とした謡・狂言・仕舞などの教室の開催 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・今後の訪日外国人増加に向け、パンフレット(英語、中国語、韓国語)を準備するほか鑑賞の際には、番組やあらすじを英文で紹介するほか解説用のタブレットも活用 ・能楽堂入口前の公演ポスターの掲示や本館展示コーナーにおける装束等の展示内容の充実
		利用者アンケートによる満足度を引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	99%	95%以上	95%以上	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で5%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※1	507円	492円	482円	
6	石川四高記念文化交流館	石川四高記念文化交流館の利用者を5年間で5%増加させます。	入館者数	202,191人	208,500人	212,500人	<ul style="list-style-type: none"> ○石川四高記念館の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の訪問PR活動の訪問範囲の拡大 ・多目的利用室の利用を働きかけるため、引き続き、文化団体等への直接訪問PR活動の実施 ○石川近代文学館の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・文学界の動向や各世代のニーズを捉えた話題性のある展示を企画 ・朗読会の内容の充実(演出の工夫、著名人による朗読会を企画) ・新たに、県外客の利用促進に向け、旅行代理店等への広報を実施 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・意見箱やアンケートによるニーズ把握を通じた利用者サービスの向上
		石川近代文学館の年間利用者数を5年間で5%増加させます。	近代文学館の入館者数	25,145人	26,000人	26,500人	
		利用者アンケートによる満足度を引き続き98%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	98%	98%以上	98%以上	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で5%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※1	192円	186円	183円	
7	白山自然保護センター中宮展示館	利用者数を5年間で10%増加させます。	利用者数	26,634人	30,100人	32,400人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・蛇谷峡谷、三方岩を巡る「まるごと体験教室」や「楽しもう！白山麓days」を開催し、野外活動を含めた体験の充実を図る ・ホームページに加え、ツイッターを活用してイベント情報や周辺の自然情報を発信 ・相乗効果により誘客を促進するため、白山市や中宮温泉、一里野温泉、ホワイトロード(県林業公社)等との連携強化に加え、ホワイトロードで繋がる岐阜県の観光施設に協力も求める ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・古い展示物や機材の修繕・新規入替を進め、掲示物や観察路の状況(季節ごとの花の開花・分布状況を含め、動植物の動向)など、最新のものを準備 ・職員の接客マナー向上やガイドボランティアの資質向上のための研修会を実施
		利用者アンケートによる満足度100%に高めます。	施設利用者及びプログラム参加者からのアンケートにおける満足度	98%	99%	100%	
		利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で10%削減します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※1	56円	53円	50円	

No.	施設名	目標	指標	基準値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容
				H29-R1平均	中間(R7)	最終(R9)	
8	海洋漁業科学館	利用者数を5年間でコロナ禍前の水準に回復させます。	入館者数	7,134人	7,000人	7,134人	○施設の利用促進 ・新たに地元教育機関と連携したセミナー等の開催 ・地元能登町の地域イベント「宇出津港のと寒ぶりまつり」、「宇出津あばれ祭り」と連携した関連行事の開催 ・水産総合センターと連携した親子で楽しみながら魚の知識を学べる体験プログラムの提供に加え、また、同センター主催の講習会において科学館の展示を使ったカリキュラムを実施 ・国の重要無形民俗文化財に指定された「輪島の海女漁」に加え、旬な話題(底びき網漁、ズワイガニ漁解禁、寒ブリ漁シーズン)についてパネル展示 ・クイズや「海や魚の不思議」コーナーの設置 ・ホームページでのイベント情報の掲載に加え、地域イベントに出向き、当館のPRを実施
		利用者アンケートによる満足度は引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	97%	95%以上	95%以上	
		利用者1人あたりの一般財源投入額の上昇を5年間で基準値の120%以内に抑えます。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※1	464円	570円	552円	
9	金沢城公園	利用者数については、現状の水準を維持します。	入園者数	2,233千人	2,233千人	2,233千人	○施設の利用促進 ・城の中核であった二の丸御殿の復元整備の推進 ・重要文化財建造物の公開や四季の花巡りなどのガイドツアーを実施 ・復元建物の利活用を図るため、企業団体によるアフターコンベンション利用の誘致を推進 ・復元建物を活用した展示企画等を実施し、金沢城の歴史や文化を発信 ○利用者サービスの向上 ・案内所スタッフやボランティアガイドの接客力の向上を図るため、外部講師による研修会等を実施 ・高齢者や身体の不自由な方に配慮した公園づくりの推進(電動車いすの活用、施設のバリアフリー化の推進)
		利用者アンケートによる満足度は、95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度	96%	95%以上	95%以上	
		利用者1人あたりの一般財源投入額は、現状の水準を維持します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※1	94円	94円	94円	
※ 金沢城公園は、コロナ禍で入園者が落ち込んでおり、今後の需要回復が不透明であるため、入園者目標を現状維持としている。							
10	兼六園	利用者数については、現状の水準を維持します。	入園者数	2,730千人	2,730千人	2,730千人	○施設の利用促進 ・文化財庭園の保全・継承(樹木の活力向上、後継木の育成、庭園施設の計画的改修等) ・「時雨亭」の利用促進に向けたホームページ等でのPR ・引き続き、四季のライトアップやホテルの観賞会など文化財庭園に相応しい事業を実施 ○利用者サービスの向上 ・料金所や呈茶等の運営スタッフの接客力の向上を図り、おもてなしの充実に努める ・高齢者や身体の不自由な方に配慮した公園づくりの推進(電動車いす、点字パンフレットの活用)
		利用者アンケートによる満足度は、95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度	99%	95%以上	95%以上	
		一般財源投入額ゼロの運営を維持します。	利用者1人あたりの一般財源投入額 ※1	0円	0円	0円	
※ 兼六園は、コロナ禍で入園者が落ち込んでおり、今後の需要回復が不透明であるため、入園者目標を現状維持としている。							

■公の施設の中期経営目標一覧

基準値は、原則として、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前のH29～R1年度の平均としています。
 目標設定でコロナ禍の影響を見込んだ施設(対象施設は下線)は、今後の影響を見極めたうえで、R5年度末を目安に目標の再設定を行います。

2 研修施設(9施設)

No.	施設名	目標	指標	基準値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容
				H29-R1平均	中間(R7)	最終(R9)	
1	消費生活支援センター	利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	97%	95%以上	95%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・専門知識修得に向けた研修会参加、弁護士などの専門家による定例助言会の実施により相談窓口職員の資質向上に努める ・市町で対応が難しい専門的な相談や広域的な相談については、ホットライン(専用回線)を通して、市町からのアドバイス要請に速やかに対応 ・市町相談員の資質向上を図るため、スキルアップ研修の開催や当センターへの実務研修の受入 ・出前講座やセンター講座の内容の充実(相談内容の動向や受講者の年齢、最近の事例を講座の内容に反映) ・消費者教育資材(図書やDVD等)の所蔵数を増やし、積極的に市町や教育機関等に貸出
2	九谷焼技術研修所	本科の入学志願者数を定員の1.5倍に高めます。	本科入学志願倍率	1.13倍	1.3倍	1.5倍	<ul style="list-style-type: none"> ○人材の育成について ・研修生が業界関係者と交流する機会を多く設け、九谷焼業界への就職につなげる ・業界の求める人材を意識したカリキュラムの編成 ○研修生の確保に向けた取組 ・オープンキャンパスをより充実させ、茶碗まつり等に併せて施設を一般開放 ・しいのき迎賓館等で企画展を実施、地元銀行で研修生の作品を展示、研修所で開放講座を開催 ・卒業生を広告塔として活用した研修所のPR ・ホームページの充実(上絵付技法の絵入解説、講師の講義風景を掲載等)
		研究科の定員充足率を70%に高めます。	研究科定員充足率	33.3%	50.0%	70.0%	
		実習科の定員充足率を70%に高めます。	実習科定員充足率	64.4%	70.0%	70.0%	
		本科から研究科への進学率を70%に高めます。	本科から研究科への進学率	42.9%	60.0%	70.0%	
3	九谷焼技術者自立支援工房	共同工房利用者数を5年間で5%増加させます。	共同工房施設利用者数	1,030人	1,060人	1,080人	<ul style="list-style-type: none"> ○共同工房利用者の確保・支援 ・九谷陶磁器商工業協同組合連合会、企業関係者と連携を図り利用を促す ・共同工房利用者の個展、グループ展の開催情報といったホームページの内容充実にも努める ○個室工房入居者への支援 ・個室工房入居者の自立支援に向けた技術面、経営面の指導の継続 ・ギャラリー彩での工房利用者の作品展示を行うほか、九谷茶碗まつり等への参加を促す。 ○「ギャラリー彩」の充実 ・県や各市町の広報媒体を利用しPRに努める
		個室工房入居率100%を維持します。	個室工房入居率	100.0%	100%	100%	
		工房利用者満足度は、引き続き90%以上を維持します。	工房利用者満足度	96.0%	90%以上	90%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容
				H29-R1平均	中間(R7)	最終(R9)	
4	小松産業技術専門校	離職者就職率:毎年90%以上を目指します。	離職者就職率	88.0%	90%以上	90%以上	<ul style="list-style-type: none"> ○離職者支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・訓練の理解度や習熟度の向上に向けた訓練内容の充実 ・ハローワークへの就職斡旋協力の要請、企業からの求人開拓の継続 ・訓練生の適性や雇用情勢に鑑みたアドバイスの実施 ・就職の際に必要な心構えや面接対策のセミナーの実施 ○在職者支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・技能継承塾の訓練内容の充実(訓練成果等を訓練内容に反映) ・在職者セミナーについて、企業ニーズを踏まえて内容を見直すなど柔軟に対応 ・企業へ出向いて行う出張セミナーを積極的に実施
		在職者セミナー受講者数を5年間で1,200人以上に増加させます。	在職者セミナー受講者数	925人	1,000人	1,200人以上	
5	金沢産業技術専門校	若年者入校率を5年間で60%以上に向上させます。	若年者入校率	52.8%	56.0%	60%以上	<ul style="list-style-type: none"> ○入校生確保の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・入校案内用パンフレットの作成・充実 ・高校生が、モノづくり産業により興味を湧くような体験見学会を開催 ・訪問する高等学校数や訪問回数の増加 ○就職支援の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・企業訪問による企業ニーズの把握と訓練内容及び科目への反映 ・訓練生の理解度・習熟度向上に向けた訓練内容の充実 ・新規の求人開拓の強化、適性や雇用情勢に鑑みたアドバイスの実施
		若年者就職率を5年間で95%以上に向上させます。	若年者就職率	93.9%	94.0%	95%以上	
6	七尾産業技術専門校	若年者入校率を5年間で80%以上に向上させます。	若年者入校率	72.5%	75.0%	80%以上	<ul style="list-style-type: none"> ○若年者支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・入校案内用パンフレットの作成・充実 ・高校生等を対象に企業と連携して体験見学会を実施 ・企業訪問による企業ニーズの把握と訓練内容及び科目への反映 ・訓練生の理解度・習熟度向上に向けた訓練内容の充実 ・新規の求人開拓の強化、適性や雇用情勢に鑑みたアドバイスの実施 ○離職者支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・訓練の理解度や習熟度の向上に向けた訓練内容の充実 ・ハローワークへの就職斡旋協力の要請、企業からの求人開拓の継続 ・訓練生の適性や雇用情勢に鑑みたアドバイスの実施 ・訓練生の就職意欲を高めるため校長やOBによる就職講話を実施
		若年者就職率を5年間で100%を維持させます。	若年者就職率	97.3%	100.0%	100%	
		離職者就職率を5年間で80%以上に向上させます。	離職者就職率	66.6%	70.0%	80%以上	
7	能登産業技術専門校	離職者就職率を5年間で80%以上に向上させます。	離職者就職率	79.8%	80.0%	80%以上	<ul style="list-style-type: none"> ○離職者訓練の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・訓練生の理解度や習熟度の向上に向けた訓練内容の充実 ・ハローワークへの就職斡旋協力の要請や企業への求人開拓の継続 ・訓練生の適性に合わせたきめ細かな就職支援の継続 ・ハローワーク・市町と連携して企業見学や相談会の実施し、訓練生の地元企業への就職を目指す

No.	施設名	目標	指標	基準値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容
				H29-R1平均	中間(R7)	最終(R9)	
8	生涯学習センター	県民大学校受講者(入校者)数を5年間でコロナ禍以前の水準を上回るよう努めます。	県民大学校受講者(入校者)数	11,127人	8,900人	11,130人	<ul style="list-style-type: none"> ○県民大学校の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・本県の歴史や自然等の魅力をより深く学べる講座の充実 ・「ふるさとモット学び塾」など、好評を博してきた主催講座についてはオンライン配信も活用 ・子育て世代をターゲットにした「ファミリー・カレッジin本多の森」の内容充実 ・新規連携講座実施機関の開拓(生涯学習事業実施機関に連携講座の登録を要請) ○まなびすとルームの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズを把握した視聴覚ライブラリーのDVD教材の充実 ○生涯学習情報提供システム(あいあいネット)の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・主催講座の動画配信などコンテンツの拡充 ○広報活動の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・県公式SNSやメールマガジン「いしかわマナビめーる」による講座情報等の発信 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートによるニーズ把握を通じた利用者サービスの向上 ・職員の接客力の向上等のため、各種研修等への参加を促進
		県民大学校修了者数を5年間でコロナ禍以前の水準を上回るよう努めます。	県民大学校修了者数	788人	550人	790人	
		まなびすとルーム(注1)利用者を5年間でコロナ禍以前の水準を上回るよう努めます。	まなびすとルーム利用者数	14,401人	9,700人	14,410人	
		あいあいネット(注2)アクセス件数を5年間で20%増加させます。	あいあいネットアクセス件数	56,934件	65,500件	68,300件	
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	99.0%	95%	95%以上	

※ 生涯学習センターは、コロナ禍で講座の定員を減らすなどの対応をとっており 今後の見通しが不透明であるため、中間目標値を基準値に比べ低い数字に設定している。

(注1)学習スペース、展示スペース有 (注2)県や市町等の生涯学習情報をインターネットより提供するシステム

9	輪島漆芸技術研修所	研修生を基準値にまで回復させます。	研修生数	51人	40人	51人	<ul style="list-style-type: none"> ○伝承者養成の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・人間国宝をはじめとする充実した講師陣による高度な内容の研修を実施 ・研修生に見識を深めてもらうために、研修旅行を実施 ○研修生の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・のと里山空港やしいのき迎賓館での研修作品展の開催 ・オープンキャンパスの開催 ・県内高校へのPR活動の訪問地域拡大、高校美術部を対象にした漆芸作品鑑賞により研修所を紹介 ・県内外美術系大学での勧誘活動の実施
		研修生アンケートによる満足度は毎年90%以上にできるよう努めます。	研修生アンケートにおける満足度	84.0%	90%	90%以上	

■公の施設の中期経営目標一覧

3 学校(2施設)

No.	施設名	目標	目標達成に向けた主な取組内容
1	総合看護専門学校	社会から求められる実践能力の高い看護職の養成に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○実践能力の高い看護職の養成 <ul style="list-style-type: none"> ・トレーニングモデルなどの実習教育器材を活用した授業内容の充実 ・訪問看護、デイケア、保健所、地域包括支援センターなど、多様な臨地実習受入先の確保 ・最新の医療・看護技術に関する教材・図書の整備 ・学生のメンタルヘルス相談に応じるカウンセラーの配置 ・教員を各種講習会や専門研修へ積極的に派遣し、教員の質を向上
		最近の医療・看護・看護基礎教育の動向に対応した学習環境を整えるとともに、学生への支援体制の充実を図ります。	
2	保育専門学園	知識と実践力を備えた保育士を養成します。	<ul style="list-style-type: none"> ○知識と実践力を備えた保育士の養成 <ul style="list-style-type: none"> ・教育指導力の優れた講師陣による特別講座を開催 ・現役保育士等への専攻科の周知(保育所や福祉人材センター等にリーフレットを配布) ・保育学科において専攻科の卒業生の実体験を聴く講話会を実施 ・現役保育士のスキルアップを図る研修会を開催 ○幼稚園教諭免許取得のための取得支援 <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、通信科目受講生徒を支援する窓口の設置 ○保育士資格取得のための取得支援 <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教諭の希望者が保育士資格を取得するため特例講座の開講
		通信制短大との提携により、希望者全員が幼稚園教諭免許を取得できるようにします。	
		幼稚園教諭が保育士資格を取得できるようにします。	

■公の施設の中期経営目標一覧

基準値は、原則として、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前のH29～R1年度の平均としています。
 目標設定でコロナ禍の影響を見込んだ施設(対象施設は下線)は、今後の影響を見極めたうえで、R5年度末を目安に目標の再設定を行います。

4 指定管理者制度導入施設(108施設)

No.	施設名	目標	指標	基準値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容
				H29-R1平均	中間(R7)	最終(R9)	
1	音楽堂	入場者数を5年間で5%増加させます。	入場者数	279,242人	287,700人	293,300人	○施設の利用促進 ・オーケストラ・アンサンブル金沢の本拠地としての利用のほか、質の高い公演を提供 ・金沢コンベンションビュローとの連携による学会誘致 ・ホールの高機能性のほか、アクセスの良さや周辺施設が充実していることなど利便性をアピール ○利用者サービスの向上 ・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善
			利用者(貸館)アンケートにおける満足度(利用者サービス)	99.3%	95%以上	95%以上	
			利用者(貸館)アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	100.0%	95%以上	95%以上	
2	西部緑地公園テニスコート	利用者数を5年間で8%増加させます。	利用者数	30,782人	32,000人	33,200人	○施設の利用促進 ・引き続き、年齢や競技レベルに応じたテニス教室や一人で参加しても楽しく練習やゲームが楽しめるプログラムを通年開催 ・世界四大大会等における日本人選手のめざましい活躍を契機とした個人利用無料イベントを開催 ・平日利用料金の引き下げを継続し、高校生以下の平日利用料金を更に引き下げ、部活動利用を促進 ・日頃の練習の成果を発揮する場の提供と、ゲームを通して参加者のコミュニケーションを図ることを目的として、テニス大会を主催 ○利用者サービスの向上 ・サークル会員募集の案内、クラブチームの活動紹介、イベント開催のお知らせ等を掲示板に掲載し、利用者同士の交流を促進 ・傘やラケット等テニス用具のレンタル、ミストシャワーの設置、消耗品の物品販売を実施
			利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	92.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	97.3%	95%以上	95%以上	
3	サッカー・ラグビー競技場	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数(観客数を除く)	12,368人	12,740人	13,000人	○施設の利用促進 ・利用者が少ない平日の利用促進に向け、サッカー・ラグビーだけでなく、新たに、グラウンドゴルフなど異種の利用を検討 ・隣接する翠ヶ丘運動公園と一体での利活用を検討 ○利用者サービスの向上 ・専門業者に芝管理を外部委託し、良好な芝状態を維持 ・施設、設備の定期点検や芝の日常管理を行い、安全・快適な環境を整備
			利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	94.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	94.2%	95%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容
				H29-R1平均	中間(R7)	最終(R9)	
4	野球場	利用者数(観客数を除く)を5年間で3%増加させます。	利用者数 (観客数を除く)	139,823人	141,900人	144,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 ・施設内の掲示板やホームページにて、イベント開催情報を発信 ○利用者サービスの向上 ・ほぼ毎年プロ野球公式戦が開催されており、観客にも不満を与えないよう適切な維持管理を行う ・意見箱やアンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善 ・駐車場の使用における、西部緑地公園内の他の施設との連携・協力
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは95%以上を引き続き維持し、施設の維持・管理は95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	95.9%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	94.1%	95%以上	95%以上	
※野球場の再整備を検討しており、そのスケジュールや手法によっては内容を見直す場合がある。							
5	自転車競技場	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数 (観客数を除く)	6,524人	6,700人	6,900人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 ・隣接のサイクリングターミナルと連携し、高校や大学等に合宿利用を働きかけ ・小学生の頃から自転車競技に興味を持てるよう自転車競技連盟と連携し、自転車教室を実施 ・内灘町と連携してサイクルフェスティバルなどのイベントを開催 ・能登半島を目指す方にサイクリングの起点として、サイクリングターミナルを活用した宿泊を伴う県外、海外からの利用者の取り込みを行う際、あわせて自転車競技場をPR ○利用者サービスの向上 ・トラックの巡回点検や自転車のブレーキ調整等により利用者の安全・安心を確保
		利用者アンケートによる満足度は、利用者サービス及び施設の維持・管理ともに引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	94.7%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	96.7%	95%以上	95%以上	
7	西部緑地公園陸上競技場	利用者数(※)を5年間で5%増加させます。 (※)ツエーゲン金沢のホームゲームにおける来場者を除く。	利用者数	110,320人 (209,759人)	113,600人	115,800人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 ・第1種公認陸上競技場としての機能を維持していくため、施設・設備の適切な維持管理に努める ・オフシーズンの利用拡大策として、関係競技団体に雨天走路棟やトレーニングルームを活用した強化練習会や強化合宿等の利用を働きかけ ・施設内外の掲示板やホームページにて、イベント開催情報を発信 ○利用者サービスの向上 ・Jリーグ公式戦の会場として備えるべき、ピッチの良好な芝状態や施設の適切な維持管理の徹底 ・駐車場の使用における、西部緑地公園内の他の施設との連携・協力
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービス、施設の維持・管理ともに引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	97.1%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	94.5%	95%以上	95%以上	
※ ツエーゲン金沢の本拠地が令和6年春から変更となるため、ツエーゲン金沢のホームゲームにおける来場者を除いた利用者(110,320人)を基準値としている。							

No.	施設名	目標	指標	基準値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容
				H29-R1平均	中間(R7)	最終(R9)	
8	女性センター	利用者数については、新型コロナウイルス感染症流行前と同程度の水準になるよう利用促進に努めます。 利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者数	91,145人	90,000人	92,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画推進に関するイベントや、研修・講座の内容充実 ・女性団体等のネットワークを活用した新規顧客獲得のための営業活動を実施 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・職員の資質向上のため、接遇マナー等の勉強会や男女共同参画の推進に必要な研修等の参加を促進 ・駐車場に関して、イベント開催時のトラブル防止のため警備員を配置 ・施設周辺には飲食店が少ないため、弁当や飲み物等の提供サービスを行う
			利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	97.3%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	100.0%	95%以上	95%以上	
※ 女性センターは、コロナ禍で利用者が落ち込んでおり、今後の需要回復が不透明であるため、中間目標値を基準値に比べ低い数字に設定している。							
9	リハビリテーションセンター	利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは引き続き95%以上を維持し、施設の維持・管理は95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	96.3%	95%以上	95%以上	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果や聞き取りによる利用者の意見を職員で共有し、サービス向上に活用するとともに、利用者の希望に応じて院内掲示等に対応策を公表 ・対応策の検討を踏まえ、職員の意識改革やスキルアップを図る必要があると考えられる事項については、その都度ミーティングを開催 ・第三者機関による病院機能評価の認定及びリハビリテーション病院(副機能)の認定を更新 ・職員の接遇向上のための、外部講師を招いた接遇研修を継続
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	93.3%	95%以上	95%以上	
10	精育園	利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは引き続き95%以上を維持し、施設の維持・管理は90%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	98.8%	95%以上	95%以上	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者が選択できる日中活動メニューを充実 ・利用者の日常生活動作支援として、入浴・排泄・食事等の日常生活動作に加え、手段的日常生活動作能力(買い物・電話・外出等)の支援を実施 ・利用者地域との交流を促進するため、夏祭りや園祭等を引き続き実施 ・嚥下機能の低下に合わせた療養食や配膳の工夫による適温な食事の提供に努めるとともに、利用者の要望を踏まえ、有料の食事メニューを提供 ・職員の専門性を向上させるため、職員研修を充実するとともに、介護福祉士等の資格取得を支援
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	93.9%	90%以上	90%以上	
※ 精育園は、新型コロナウイルス感染症の影響が考えにくいいため、基準値を直近のR1～R3の平均値としている。							
11	錦城学園	利用者アンケートにおいて、引き続き利用者サービス及び施設の維持・管理の満足度95%以上の維持を目指します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	99.2%	95%以上	95%以上	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・食の楽しみを増やすため、食事に対する嗜好調査を実施するほか、新たに食事メニューを自ら選択する機会を設ける ・小グループでの外出機会の増加に努め、個々の利用者の意向を最大限反映 ・余暇活動の自由度を高めるため、屋内外での活動支援体制を充実 ・利用者自らの意志で主体的に生活できるよう、利用者の意志を汲み取る工夫(写真や絵カードなど)を実施 ・職員の専門性を向上させるため、職員研修を充実するとともに、介護福祉士等の資格取得を支援
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	98.5%	95%以上	95%以上	
※ 錦城学園は、新型コロナウイルス感染症の影響が考えにくいいため、基準値をR1～R3の平均値としている。							

No.	施設名	目標	指標	基準値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容
				H29-R1平均	中間(R7)	最終(R9)	
12	青少年総合研修センター	利用者数をコロナ禍前3カ年平均と同水準の46,000人を目指します。	利用者数	46,621人	46,000人	46,000人	○施設の利用促進 ・近隣大学や青少年団体等に対する訪問誘致活動を引き続き行うとともに、県内高校に対して、受験直前の勉強合宿や受験時の宿泊利用を提案 ・旅館組合等との提携により、利用者の新規開拓に努める ・「クリスマス交流会」「陶芸教室」「料理教室」等のイベントを企画 ○利用者サービスの向上 ・「サービスに係る向上会議」を週1回程度開催し利用者意見の対応策を協議 ・職員意識改革やスキルアップを図る必要がある事項について、実技研修等の各種研修会を開催
		利用者アンケートによる満足度は5年間毎年95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度	96.3%	95%以上	95%以上	
13	母子・父子福祉センター	利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	99.8%	95%以上	95%以上	○利用者サービスの向上 ・母子・父子自立支援員や他の相談機関と連携し、必要に応じ巡回相談を実施 ・ホームページやSNSを活用し、各種の提供サービスを発信 ・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	99.6%	95%以上	95%以上	
14	輪島エコロジーキャンプ場	宿泊者数を5年間で10%増加させます。	宿泊者数	791人	840人	880人	○施設の利用促進 ・アウトドア雑誌への掲載、ブログによる施設や近郊の観光スポットの紹介 ・地元の小学校や公民館、地域住民等に対するPR活動の実施 ○利用者サービスの向上 ・除草や枝打ち、施設の清掃を定期的に行い、清潔で快適な環境を整備 ・定期的に接遇等の職員研修を実施
			利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	99.3%	95%以上	95%以上	
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	99.3%	95%以上	95%以上	
15	室堂センター、室堂くろゆり荘、室堂こざくら荘、室堂御前荘及び室堂白山荘	宿泊者数については、11,000人を目指します。	宿泊者数	15,408人	10,000人	11,000人	○施設の利用促進 ・南竜山荘との連携を強化し、相乗効果による白山全体の利用促進に努める ○利用者サービスの向上 ・電子決済サービスの試験的導入や携帯電話利用エリアの拡大 ・学校・公民館等を対象に室堂くろゆり荘等の利用料金の後納サービスを実施 ・利用者アンケートの声を反映させた食事メニューの改善や売店商品の充実 ・職員の資質向上に向け、接遇等の研修会等を実施
			利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは90%、施設の維持・管理は95%を目指します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	89.2%	90%以上	
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは90%、施設の維持・管理は95%を目指します。	利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	95.8%	95%以上	95%以上	

※ 白山室堂各施設の宿泊定員をコロナ禍前の約6割に制限しており、今後の見通しが不透明であるため、目標値を基準値に比べ低い数字に設定している。

No.	施設名	目標	指標	基準値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容
				H29-R1平均	中間(R7)	最終(R9)	
16	南竜ヶ馬場ビジターセンター、南竜ヶ馬場ケビン、南竜山荘、南竜ヶ馬場野営場、市ノ瀬野営場及び中宮温泉野営場	宿泊者数については、7,700人を目指します。	宿泊者数	7,673人	7,000人	7,700人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・白山室堂との連携を強化し、相乗効果により誘客に努める ・地元食材を利用した食事の提供 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの充実(登山道の状況等を適宜更新) ・学校・公民館等を対象に、南竜山荘、南竜ヶ馬場ケビンの利用料金の後納サービスを実施 ・職員の資質向上に向け、接遇等の研修会等を実施
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	98.9%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	98.8%	95%以上	95%以上	
※ 南竜山荘の宿泊定員をコロナ禍前の約6割に制限しており、今後の見通しが不透明であるため、目標値を比べ低い数字に設定している。							
17	白山国立公園センター	利用者数については、2,200人を目指します。	利用者数	2,843人	2,000人	2,200人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・地元の各種団体、公民館又は観光協会に対してPR ・アンケートによる利用者ニーズをふまえた企画展示テーマの見直し ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・清掃、緑地管理を徹底し、安全で清潔な環境を整備 ・展示物の配置の見直し、分かりやすい展示解説の設置 ・職員の資質向上に向け、接遇等の研修会等を実施
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	100.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	95.8%	95%以上	95%以上	
※ 白山国立公園センターは、コロナ禍で団体利用が減少しているため、目標値を基準値に比べ低い数字に設定している。							
18	能登千里浜休暇村野営場	利用者数を5年間で10%増加させます。	宿泊者数	7,320人	7,700人	8,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・休暇村本館との連泊プランや、キャンプ用品・食材等をセットにしたパッケージプラン等を積極的に提供 ・休暇村ガイドブックや会報誌での掲載、ホームページでの情報発信 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・休暇村能登千里浜本館と一体化したサービスの提供(本館レストランでの夕食や朝食の利用案内) ・地元食材や薪、炭の販売、網等のキャンプ機材の貸出
		利用者アンケートによる満足度を5年間で95%に高めます。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	91.4%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	91.3%	95%以上	95%以上	
19	木ノ浦健民休暇村野営場	宿泊者数を5年間で100%増加させます。	宿泊者数	308人	500人	600人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・木ノ浦ビレッジと連携し、開催されるイベントへの参加を通じた交流の場を提供 ・木ノ浦観光協会と連携し、施設周辺状況を案内 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・除草、清掃等を定期的に行い、快適な環境を整備 ・職員の資質向上に向け、接遇等の研修会等を実施
		利用者アンケートによる満足度を5年間で95%に高めます。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	94.4%	94.7%	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	88.6%	90%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容
				H29-R1平均	中間(R7)	最終(R9)	
20	のと海洋ふれあいセンター	入館者数については、14,800人を目標します。	入館者数	14,109人	12,000人	14,800人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・海中の生物を観察するスノーケリングや貝殻等を利用した手作り教室等の実施 ・オフシーズンにダイビング団体が主催するスキューバダイビングツアーを受け入れ ・ホームページや各種マスメディア等を活用し情報発信を強化 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・施設の修繕や設備の更新を計画的に行い、快適な環境を整備
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	99.3%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	99.2%	95%以上	95%以上	
※ のと海洋ふれあいセンターは、コロナ禍で入館者が減少したため、中間目標値を基準値に比べ低い数字に設定している。							
21	片野鴨池健民自然園	利用者数については、900人を目標します。	利用者数	696人	800人	900人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・鴨池観察館と連携し、バードウォッチングや昆虫観察等の自然プログラムの参加者を積極的に受入 ・加賀の伝統文化である坂網猟の模擬体験を積極的にPR ・ホームページを活用し、イベント情報を継続的に発信 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善 ・定期的に巡視、きめ細やかな点検・保守・修繕を行い、快適な環境整備を推進
		利用者アンケートによる満足度は、5年間で80%以上に高めます。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	69.8%	83%以上	85%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	50.0%	80%以上	85%以上	
22	夕日寺健民自然園	5年間の最終目標として利用者数45,850人を目標します。	利用者数	48,354人	41,600人	45,850人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・環境保全や自然体験活動の実施団体の活動場所として、利用促進に努める ・ガイドウォークやクラフト教室等の実施 ・里山保全活動協定締結団体等との連携・協働により、園内の敷地を利用した里山保全活動を促進 ・地元町会や小学校への働きかけを行い、利用者の裾野を拡大 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・自然活動団体が連携し、情報交流する「夕日寺活動団体連絡協議会」を定期的に開催 ・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは、引き続き95%以上を維持し、施設の維持・管理は95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	98.9%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	98.9%	95%以上	95%以上	
※ 各種体験プログラムの定員を減らして実施しており、今後の見通しが不透明であるため、目標値を基準値に比べ低い数字に設定している。							

No.	施設名	目標	指標	基準値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容
				H29-R1平均	中間(R7)	最終(R9)	
23	ハイテク交流センター	宿泊施設利用者数については、学会等のオンライン会議の増加による動向も踏まえ、コロナ禍以前の7割程度の水準まで回復できるよう利用促進に努めます。	宿泊施設利用者数	1,900人	1,280人	1,400人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・サイエンスパーク内の施設と連携してイベント(施設の見学ツアー)を継続して開催 ・サイエンスパーク内の企業等との産学交流を目的とした交流会やセミナーの開催増 ・情報誌「ISICO」に利用案内を掲載 ・能美市と連携して地元企業にPR活動を実施 ・各種セミナーや研修を通じて関係機関に施設利用を働きかけ ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善
		会議室利用件数については、少なくとも現状の水準を下回らないよう更なる利用促進に努めます。	会議室利用件数	980件	980件	980件	
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	97.8%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	100.0%	95%以上	95%以上	

※ 宿泊施設利用者数については、学会等のオンライン開催が増加しているため、目標値を基準値に比べ低い数字に設定している。

24	金沢港クルーズターミナル	利用者数を3年間で550,000人にします。	利用者数	558,311人	550,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・クルーズ船寄港時の乗船客へのおもてなしや、見学客への賑わい創出 ・周辺施設との連携による「みなとオアシス金沢港」の役割を活かした取組に協力し、県民の交流に繋げる ・クルーズ船が寄港しない冬場のシーズンでも、大型集客イベントの実施や、民間企業とのタイアップ企画など大きな賑わいにつながる施策を実施 ・企業や団体のイベント誘致や、積極的な貸館の働きかけを行う
		利用者アンケートによる満足度は引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	97.2%	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	98.7%	95%以上	

※ 金沢港クルーズターミナルの目標設定期間はR5～R7の3年間。また、R2.6オープンのためR2～R3の平均値を基準値としている。

25	産業展示館	貸館施設の稼働率を5年間で50%に高めます。	貸館施設の稼働率	40.0%	46%	50%	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページでイベント情報や空き情報を分かりやすく発信 ・リピーター確保に向け、利用実績のある団体に継続的にPR ・県内外の中小企業に対し管理する他の施設とともにPR活動を実施 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でも主催者が安心してイベントを開催できるよう、必要なサポートを講じる ・主催者との連絡を密に取り、トラブル発生を未然に防止
		利用者アンケートによる満足度(利用者サービス、施設の維持管理)について、5年間で95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	91.6%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	89.1%	95%以上	95%以上	

※産業展示館の再整備を検討しており、そのスケジュールや手法によっては内容を見直す場合がある。

No.	施設名	目標	指標	基準値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容
				H29-R1平均	中間(R7)	最終(R9)	
26	山中漆器産業技術センター	基礎コースの入学志願倍率は、引き続き1.2倍以上を維持します。	基礎コース入学志願倍率	1.6倍	1.2倍以上	1.2倍以上	<ul style="list-style-type: none"> ○研修生の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・オープンキャンパスやJapan(漆)Yamanaka等に合わせた施設の一般開放 ・しいのき迎賓館での企画展や轆轤挽き体験及びセンターの見学受入を充実 ・ホームページの充実(挽物轆轤技術の解説、充実した講師陣の紹介、カリキュラムの詳細説明等) ○人材の育成について <ul style="list-style-type: none"> ・轆轤の実技時間数を増やし挽物轆轤の技術を向上 ・講師の高齢化が進んだことから後任の育成に努め、充実した研修を実施 ・レンタル工房の運用を開始、若手木地師の自立開業を支援
		専門コースの定員充足率は、80%以上を維持することを目指します。	専門コースの定員充足率	76.6%	80%以上	80%以上	
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービス、施設の維持・管理とも、95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	99.3%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	99.3%	95%以上	95%以上	
		レンタル工房入居率100%を目指します。	レンタル工房入居率	100%	100%	100%	
27	森林公園	利用者数を5年間で10万人増加させます。	利用者数	179,832人	230,000人	280,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・森林セラピー基地を活用した多様なセラピープログラムを提供 ・園内各所で桜と紅葉が美しいことから、見頃となる時期に合わせ「桜マップ」と「紅葉マップ」を作成しPR ・SNSを活用して公園の四季の情報やイベント情報をタイムリーに発信 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・「MISIAの森」プロジェクトなどを通し、森の保全活動に努める ・植栽木などの刈込みにあたっての利用動線の確保 ・熟練した職員が遊歩道の階段や安全柵を整備 <p>※ 森林公園は、全天候型施設を新設し、大型遊具を設置するなどのリニューアルを予定しているため、利用者大幅増の目標値としている。</p>
		利用者アンケートによる満足度は、利用者サービスについては引き続き95%以上を維持します。施設の維持・管理については、95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	95.9%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	90.0%	95%以上	95%以上	
28	県民の森	利用者数を5年間で4%増加させます。	利用者数	21,260人	21,700人	22,200人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・自然を活かした独自のイベントを企画立案し、子供から大人まで幅広く参加者を募集 ・ホームページでウェブ予約を基本とし、利用者が24時間予約可とする ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・支払い方法はオンラインカード決済を基本とする ・施設、整備、遊具等の巡回点検を行い、常に安全かつ良好な状態を保持
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	98.8%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	97.0%	95%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容
				H29-R1平均	中間(R7)	最終(R9)	
29	健康の森	利用者数を5年間で4%増加させます。	利用者数	30,709人	31,400人	32,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 ・自治体などと連携し、研修や会議、イベント、合宿等を提案 ・幼稚園や保育園、学校に遠足やイベントを提案 ・ホームページとSNSにより、天候に影響される施設営業情報や各種イベント情報を提供 ○利用者サービスの向上 ・目視による施設や遊具の巡回点検、植栽等の適切な維持管理により、安全かつ良好な環境づくりを実施 ・木材加工所の技術を活用し、遊歩道の補修、木柵等の新設や補修を行う
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	99.1%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	98.0%	95%以上	95%以上	
30	国際交流センター	利用者数を5年間で3%増加させます。	利用者数	54,500人	54,500人	56,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 ・石川ジャパニーズ・スタディーズ・プログラムについて、日本語講師の指導力向上を図り、分かりやすい講義を提供 ・デジタルサイネージを活用し、イベントやライブラリー蔵書の紹介など情報発信を積極的に行う ・ホームページ等での多言語による情報発信 ○利用者サービスの向上 ・外国人住民に対する日本語教育支援や生活に関する無料相談の実施 ・防災や新型コロナウイルス対応など、役立つ情報の多言語による発信
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	100.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	99.2%	95%以上	95%以上	
31	湖南運動公園	利用者数については、少なくとも現状の水準を下回らないよう更なる利用促進に努めます。	利用者数	15,917人	16,000人	16,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 ・指定管理者が管理運営する公社ホームページに湖南運動公園を掲載することにより周知を図る ・県公共施設予約サービスを活用し、施設予約を6か月前から受け付ける ○利用者サービスの向上 ・施設の巡回点検を徹底し、快適で安全な環境を整備 ・グラウンド状況等を利用者に随時情報提供 ・意見箱やアンケートによる継続的な利用者ニーズの把握と改善
		利用者アンケートによる満足度を5年間で95%以上に高めます。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	94.6%	95.0%	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	94.7%	95.0%	95%以上	

※ 湖南運動公園はR2年度にナイター設備を撤去したため、ナイター利用者分を除いて基準値を設定している。

No.	施設名	目標	指標	基準値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容
				H29-R1平均	中間(R7)	最終(R9)	
32	滝港マリーナ	ヨット、ボートの利用者数については現状の水準を維持します。	利用者数 (ヨット、ボート利用者)	6,217人	6,217人	6,217人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・各種競技大会や乗船体験会、ヨット教室などの開催 ・船舶免許や無線免許などの講習会の開催 ・関係施設にパンフレット等の資料を配布 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・高圧洗浄機や大型船台の貸出、氷の販売提供 ・早朝出航希望者への対応(前日のうち棧橋に係留) ・繁忙期(6~9月)土日祝日の利用時間延長
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	100.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	99%	95%以上	95%以上	
33	金沢港金石地区船だまり	利用者アンケートによる満足度を95%以上を目指します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	94.3%	95%以上	95%以上	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・海難事故を防止するため、気象・海象情報を提供、荒天時の緊急連絡網の確立・啓蒙 ・利用者との懇談会やアンケート調査の実施
34	犀川左岸流域下水道(汚泥共同処理施設)	汚泥量1tあたりの処理に要する電力量を維持します。	汚泥量1tあたりの処理に要する電力量	158kWh/t	158kWh/t	158kWh/t	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の適切な管理 <ul style="list-style-type: none"> ・焼却排熱を消化タンクの加温に利用するなど、熱エネルギーの有効利用を推進
35	健民海浜公園	公園利用者およびプール利用者数は、現状の水準を維持します。	全体利用者数	155,492人	155,500人	155,500人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・プール来場者が参加体験できるイベントや地域密着型イベント、地域の伝統行事をもとにしたイベントなどの開催 ・プール営業期間外において、地元未就学児による花植え体験や野鳥の観察会等を開催 ・ホームページでのイベント告知や四季折々の風景や野鳥の掲載 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・スーパーマーケットのポイント券での入場、前売り券の販売、夏休み前の平日入場料半額等 ・バーベキュー時において、鉄板のレンタルや食材の予約販売、テントの設置サービスを実施 ・手ぶらで来園しても楽しめるよう、浮き輪やスポーツ用品の貸出
			プール利用者数	93,489人	93,500人	93,500人	
		利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは95%以上に高め、施設の維持・管理は引き続き85%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	95.2%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	93.3%	90%以上	90%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容
				H29-R1平均	中間(R7)	最終(R9)	
36	粟津公園	利用者数を5年間で5%増加させます。 利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者数	59,588人	61,300人	62,500人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとの公園の魅力や施設の特色を活かした様々なイベントを実施（粟津公園さくらまつり、テニス大会、いちご狩り等） ・平日利用におけるテニスコートの利用料金の割引や年間パスを発行 ・県内外の高校・大学等のテニスクラブに合宿利用を働きかけ ・公園だよりでのイベント告知や四季折々の風景の掲載、ブログ形式でのリアルタイムな情報提供 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・手ぶらで来園しても楽しめるよう、テニスラケットなどスポーツ用品の貸出
			利用者アンケートにおける満足度（利用者サービス）	97.6%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度（施設の維持・管理）	98.3%	95%以上	95%以上	
37	白山ろくテーマパーク	利用者数を5年間で10%増加させます。 利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者数	77,938人	83,000人	86,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとの公園の魅力や施設の特色を活かした様々なイベントを実施（吉岡園地）河内ふじまつり、写真コンテスト、カフェの運営（吉野園地）イワナつかみ取り、ネイチャープログラム（河合、下野園地）クロスカントリースキー教室、雪で遊ぶイベント ・周辺地域や地元商工会、学生等と公園の利用促進について話し合う会議を定期的に開催し、連携協働して利用促進に取り組む ・ホームページでのイベント告知や四季折々の風景の掲載、ブログ形式でのリアルタイムの情報提供 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・バーベキュー時の地元食材のケータリング仲介サービスの実施、アウトドアグッズの販売 ・手ぶらで来園しても楽しめるよう、スポーツ用品や遊具の貸出 ・ピザ窯によりキャンプ場の魅力を拡大
			利用者アンケートにおける満足度（利用者サービス）	98.6%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度（施設の維持・管理）	98.7%	95%以上	95%以上	
※ 白山ろくテーマパークはR1.6より河合・下野園地の一部供用を開始したため、R1～R3の平均値を基準値としている。							
38	西部緑地公園	利用者数については、現状の水準を維持します。 利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者数	128,221人	128,000人	128,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとの公園の魅力や施設の特色を活かしたイベントの実施（地元保育園児による花植え体験やカブトムシの触れあい体験等） ・「わく・ワーク体験」事業に協力し、中学生の職場体験を実施 ・廃棄物削減のため、「薪配布事業」や「落ち葉配布事業」を実施 ・ホームページでのイベント告知や四季折々の風景の掲載し、公園の魅力を発信 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・労働安全コンサルタントによる、施設衛生安全点検を実施
			利用者アンケートにおける満足度（利用者サービス）	97.3%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度（施設の維持・管理）	98.7%	95%以上	95%以上	
※ 西部緑地公園の再整備を検討しており、そのスケジュールや手法によっては内容を見直す場合がある。							

No.	施設名	目標	指標	基準値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容
				H29-R1平均	中間(R7)	最終(R9)	
39	手取公園	運動施設利用者数については、少なくとも現状の水準を維持します。	運動施設利用者数	58,333人	58,300人	58,300人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・湊リフレッシュセンター及び美川武道館等、隣接する体育施設との一体的利用の促進 ・各種スポーツ団体に大会等の開催を働きかけ ・平加園地において、バーベキューセットの貸出しを実施 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・地元精通した窓口職員を配置し、円滑な施設案内や周辺情報の提供を行う ・植栽や芝の管理を適正に行い、花壇に花を植え、美観を保持
		利用者アンケートにおける満足度において、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	100.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	100.0%	95%以上	95%以上	
40	松任海浜公園	利用者数を5年間で5%増加させます。	利用者数	80,831人	83,200人	84,800人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・C.C.Zフェスティバルを継続して開催 ・協働イベント開催に向けた更なるPR・誘致(パークゴルフ大会など) ・白山市の広報やフェイスブックを活用し、イベント情報等を発信 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・バーベキュー利用者への運搬台車の貸出 ・手ぶらで来園しても楽しめるよう、グラウンドゴルフ、パークゴルフ用具の無料貸出
		利用者アンケートによる満足度は、95%以上に高めます。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	94.0%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	92.6%	95%以上	95%以上	
41	大野湊緑地公園	利用者数については、現状の水準を維持します。	利用者数	29,656人	29,000人	29,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・公園内にある銭屋五兵衛記念館と連携したイベントの実施(季楽々(旧よさこいソーラン)、俳句大会、お茶会、花鉢プレゼント等) ・ホームページでのイベント告知や四季折々の風景を掲載し、公園の魅力を発信 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・公園利用者に対し、笑顔での接客を徹底 ・県民感謝デー(無料開放)の実施
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度(利用者サービス)	98.8%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度(施設の維持・管理)	97.1%	95%以上	95%以上	

No.	施設名	目標	指標	基準値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容
				H29-R1平均	中間(R7)	最終(R9)	
42	能登歴史公園(石動山地区)	利用者数については、現状の水準を維持します。	利用者数 (石動資料館・大宮坊)	7,072人	7,000人	7,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・石動山の歴史遺産と豊かな自然を活かした様々なイベントを開催(ウォーキング、トレイルランニング、スタンプラリー、石動山ユリの展示会など) ・生涯学習・学校教育の場として「石動山」への興味・関心を高める学習・体験の機会を創出 ・中能登町のホームページや広報誌等でイベントの告知や四季折々の風景等を掲載し、公園の魅力を発信 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・誰もが利用できるよう公園内のバリアフリー化を進める
		利用者アンケートによる満足度95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	97.4%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	97.8%	95%以上	95%以上	
※ 能登歴史公園(石動山地区)は、新型コロナウイルス感染症の影響が少なかったため、基準値をR1～R3の平均値としている。							
44	木場潟公園	利用者数を5年間で8%増加させます。	利用者数	745,402人	781,000人	805,000人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・幅広い世代が楽しめるイベントの実施(さくら祭り、花菖蒲まつり、各種スポーツ大会) ・新たに、西園地でのナイト演奏会や、東園地と連携し水郷と里山の魅力を発信するイベント開催 ・ホームページでのイベント告知や四季折々の話題を掲載し、公園の魅力を発信 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場除雪を建設業者と除雪作業協定を結び利用者の利便を図る ・水鳥や貴重な水生植物を紹介する案内板を設置し、自然と触れ合える機会を創出
		利用者アンケートによる満足度95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	96.1%	95%以上	95%以上	
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	96.8%	95%以上	95%以上	
44	木場潟公園(東園地)	利用者数を3年間で100,000人にします。	利用者数		100,000人		<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・既存の木場潟公園と連携した企画やイベントを開催 ・県内の学校や企業などへ体験学習プログラムの参加の呼び掛けや、県外の修学旅行生の誘致 ・「いしかわ自然学校」と連携し、親子をはじめとする多様な世代が参加できる自然体験プログラムを実施 ・ホームページやSNSにより四季折々の風景などをリアルタイムで掲載し、公園の魅力を発信 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・適切な接遇ができるよう、徹底したスタッフ教育を実施
		利用者アンケートによる満足度を3年間で95%にします。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)		95.0%		
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)		95.0%		
※ 木場潟公園(東園地)はR5.4.23開園。また、目標設定期間はR5～R7の3年間。							

No.	施設名	目標	指標	基準値	目標値		目標達成に向けた主な取組内容
				H29-R1平均	中間(R7)	最終(R9)	
45	県営住宅(55)	利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは85%以上、施設の維持・管理は80%以上を引き続き維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	87.8%	85%以上	85%以上	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・多数の入居者に適時適切に情報が届くよう、SNSによる情報発信に取り組む ・入居者と直接面談するため、5年間でのべ200回以上の訪問面談を実施 ・入居者及び団地自治会の防災意識を高めるため、地域の消防署と連携した消防訓練を実施 ・地域包括支援センターや民生委員と連携協力した高齢者の見守り戸別訪問を実施するほか、花いっぱい運動など、入居者を支援する取組を実施
			利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	83.2%	80%以上	80%以上	
46	埋蔵文化財センター	入館者数を5年間で1%増加させます。	入館者数	18,834人	18,950人	19,030人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・体験工房などの体験メニューの多様化(体験者のニーズを反映) ・小学生を中心としたリピーター確保に向け、引き続き「石川まいぶん博士認定」を実施 ・閑散期対策として、人気の高い古代体験をミニ講座として複数回開催 ・「遺跡現地説明会」や「出前考古学教室」の開催数増 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・企画展示では、できるだけ専門用語を使わず分かりやすい解説に努める ・施設内外の清掃、施設・設備の保守点検を徹底し、利用者の安心・安全を確保
			利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	98.6%	95%以上	95%以上	
		利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	99.2%	95%以上	95%以上	
47	安全運転研修所	利用者数については、現在の水準を下回らないよう更なる利用促進に努めます。	利用者数	4,536人	4,600人	4,600人	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・実践・体験型の研修内容の充実(県内で多発する交通事故形態に対応) ・企業に新入社員研修等での活用を働きかけ ・報道機関を活用した広報の充実(テレビ・新聞の取材対応等) ・交通安全キャンペーン等でのチラシの配布 ○利用者サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> ・待合室やウェブサイト上に意見コーナー設置し、利用者の声を踏まえたサービスを提供 ・「安全運転診断シート」に基づき個人個人に応じた指導を実施
			利用者アンケートにおける満足度 (利用者サービス)	100.0%	95%以上	95%以上	
		利用者アンケートによる満足度については、引き続き95%以上を維持します。	利用者アンケートにおける満足度 (施設の維持・管理)	99.4%	95%以上	95%以上	